

# SJR ザ・クラス 大手門

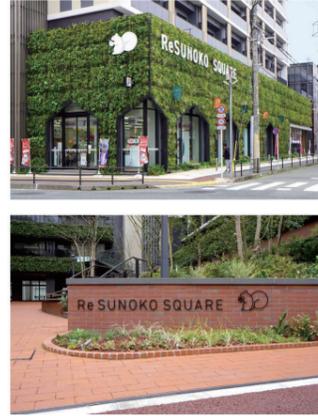


外観

「りすのこスクエア」は、地域の魅力づくり、災害対策、安全安心の拠点を担い、病院や体育館、芝生広場などからなる福岡市箕子小学校跡地活用事業。「SJR ザ・クラス 大手門」はその一角を構成する有料老人ホーム。



すのこ芝生広場・シンボルマーク



すのこ芝生広場は、約3,000㎡の全面天然芝の広場空間。地域の方の憩いの場として活用される。通りに面する西側の壁面を緑化、「Re SUNOKO SQUARE」のシンボルとしてりすのマークがスクエア入口に掲示されている。



共用スペース



SJR ザ・クラス 大手門の施設内には、開放感のある明るいダイニングや、癒しの空間のリラクゼーションラウンジを用意。また、試写会ができるシアタールームもあり、豊かな日常を育む、多彩な共用空間を備えている。



1F トイレ入口・洗面コーナー



1F 共用部のトイレ。不測の事態ではブース内の呼出ボタンを押すことで、トイレ入口のランプが点滅して、報知される。洗面コーナーは、ベッセル式の洗面器とシンプルなデザインの自動水栓が上質な空間を演出している。



1F バリアフリートイレ



バリアフリートイレの扉は、開口部を広く確保できる引戸を採用。汚物流しのそばには、身繕いやパウチの装着状態が確認できるよう全身鏡を設置している。



1F バリアフリートイレ

バリアフリートイレは、車いす使用者が使用できる空間を確保。姿勢保持や立ち座りのサポート用に手すりを設置している。



1F バリアフリートイレ

さらに、バリアフリートイレには、収納式多目的シートを設置。さまざまな身体状況の方や、おむつ交換や衣服の着脱などの介助が必要な方に配慮している。



1F 男女共用トイレ



バリアフリートイレに隣接した男女共用トイレ。自立歩行者の使用を想定した設備を整え、ダークブラウンの内装でコーディネートされた、落ち着いた雰囲気となっている。



2F 大浴場

坪庭を望みながら、一日の疲れをゆったりと癒すことができる2F大浴場には、安全性に配慮して伝い歩き用の手すりを設置している。



2F 大浴場 洗い場・シャワーコーナー



プライバシーと使いやすさに配慮して、洗い場はパーティションで仕切られている。また入口には、かけ湯ができるシャワーコーナーを設置している。



2F 脱衣室

シッティングタイプの洗面コーナーを備えた脱衣室は、雑談をしながらゆったりと身繕いできる設え。衛生面に配慮して、自動水栓を設置している。



2F 男女共用トイレ



2F 共用部には、手洗器を備えた個室完結型の男女共用トイレを2ヶ所設置。大便器は、丸みを帯びたフォルムのウォシュレット一体形便器ネオレストRSを採用。ミディアムブラウンの空間が上質な空気感を演出している。

# SJR ザ・クラス 大手門



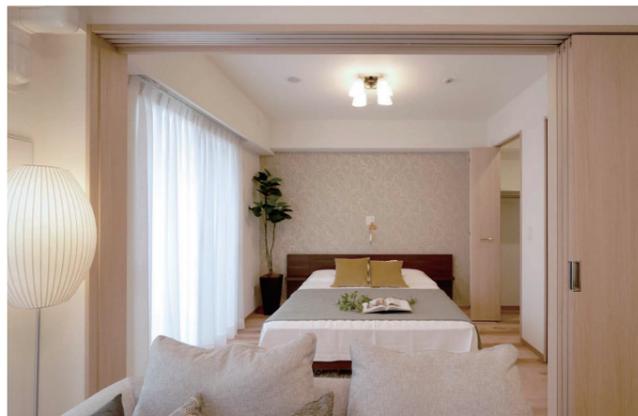
3F ダイニング  
手洗いコーナー

衛生面に配慮して、ダイニングの入口に手洗いコーナーを設置。丸形のベッセル式洗面器と鏡裏・天井の間接照明で、上品で温かみのある雰囲気を出している。



居室 廊下

余裕ある通路幅を持つ居室前の廊下は、伝い歩きができるよう手すりを設置。落ち着いた雰囲気の廊下は、各居室の木目調ドアがアクセントになっている。



居室 寝室

ウォークインクローゼットと収納が併設された寝室は、バルコニーに面しており、開放感ある、明るく心地よい空間となっている。



3F トイレ入口・  
バリアフリートイレ

ダイニングの横にトイレを2ヶ所設置。内1ヶ所は、車いす使用者が利用できるスペースを確保したバリアフリートイレとし、出入りしやすいよう2枚引戸を採用している。



居室 キッチン

ライフスタイルにあわせた多彩なプランを用意。1LDKタイプの居室には、対面式のキッチンを設置し、ダイニングとリビングが見渡せるようになっている。



居室 浴室

1216サイズの浴室には、浴槽への出入りや身体の保持など、入浴をサポートする手すりを設置。さらに、握りやすい浴槽フチで、入浴姿勢を安定させられるラウンド浴槽を採用。安全性に配慮されている。



3F 男女共用トイレ

もう一方の男女共用トイレは、自立歩行者を想定。ナチュラルな木目調のキャビネットと手すりをコーディネートした優美な空間。大便器は、清掃性に配慮して壁掛大便器セット・フラッシュタンク式を採用している。



居室 ダイニング・リビング

リビングと寝室にセンサーを設置し、居室内で一定の動きがない時や、温度・湿度の異常を検知した時に自動でスタッフへ通知する24時間の見守り支援システムを採用している。



居室 トイレ

ローシルエットでコンパクトサイズのウォシュレット一体形便器を採用。さらに、手洗器と収納が一体になったレストルームドレッサー(コンフォートシリーズ)を設置している。

## 水まわりの特長

### 建物の特徴

「Re SUNOKO SQUARE(りすのこスクエア)」は、福岡市「簗子(すのこ)小学校跡地活用事業」。桜十字グループとJR九州グループが、「地域を支える場所、再び。-Reすのこ-」というコンセプトのもと、医療と住まい、そして憩いの場が融合したまちづくりを目指し共同開発を実施。「桜十字大手門病院」「ホスピタラン大濠公園」「すのこ芝生広場」「すのこ体育館」で構成されるなか、JR九州シニアライフサポート株式会社が運営する「SJRザ・クラス大手門」は、その一角をになう自立者向けの有料老人ホーム(居室168室)。ダイニングやスカイラウンジ、大浴場など多彩な共用空間を備え、全室に最新のIoTヘルスケアサービスを導入するなど、自由と安心を手に入れられるシニアの住まいである。

### 水まわりの特長

共用部のトイレは、上質でホテルのような高級感のある水まわりを実現。上品な木目調でコーディネートされた空間は、トイレブース内に手洗器を設置した個室完結型。また、共用施設がある1Fと3Fには、バリアフリートイレを配置し、1Fにはオストメイトに配慮して汚物流しと、おむつ交換などの介助が必要な方に配慮した収納式多目的シートを設置。また、3Fの共用大浴場には、浴室内を伝い歩かすための手すりも設置されている。各居室は、リラックスできる温かみのある空間に、トイレや洗面、浴室、キッチンを設置。トイレは、コンパクトサイズのウォシュレット一体形便器を採用。浴室は、自立している方が安心して入浴できる仕様が採用され、快適な暮らしを育む、空間を実現している。

## 建築概要

名称	SJRザ・クラス 大手門
所在地	福岡県福岡市中央区大手門3-15-3
施主	九州旅客鉄道株式会社
運営	JR九州シニアライフサポート株式会社
設計	株式会社山下設計
施工	松尾建設株式会社
竣工年月	2023年12月
敷地面積	7,345.72㎡
建築面積	2,881.80㎡
延床面積	12,539.00㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造・地上13階

### おもなTOTO使用機器

- ウォシュレット一体形便器:ネオレストRS:CES9510系
- ウォシュレット一体形便器:CES系
- 壁掛大便器セット・フラッシュタンク式:UAXC3CSI
- ウォシュレットPS(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5524系
- 紙巻器:YHB63FBR
- 洗面器:LS716、LS703
- 台付自動水栓:TLE25SM2A
- コンパクトオストメイトパック:UAS82RDB2NW
- 収納式多目的シート:EWC520ARS
- パブリック用手すり:T112CL10、T112HK6R
- ユニットバスルーム:RDV1216系
- 浴室用水栓金具:TBV03417J
- レストルームドレッサー:ULRB2系